

## 【国土交通省】歩道清掃ロボット(浸水被害後における効率的・省力的な歩道等路面清掃)

### **課題の背景**

- ・ 河川の氾濫等により浸水した地区の路面清掃を行う場合、車道部は路面清掃車による機械清掃を行っているが、歩道部は人力による作業となっている。
- ・ また、歩道清掃は、街路樹からの落葉等の除去に限定して行っているが、そのほとんどが人力による作業である。
- ・ 被災後、早期の現状復旧や、歩行者等との通行の安全性を確保することが求められる中、歩道部における作業の効率性の向上が求められているところ。

### **求められる要件(機能要求・関連基準等)**

- ① 浸水被害などの被災後、歩道部の土砂等を清掃できるロボット  
(歩道で使えるサイズ)
- ② 落葉除去が可能なロボット (歩道で使えるサイズ)
- ③ 運搬・設置が容易で、掃除・集積を自動的に行えること  
(自律的に可動し、作業を行う)

上記①、②、③のすべての要件を満たす歩道清掃ロボット  
又は、①、②のいずれか、かつ③の要件を満たすロボット